

Be Happy! その54

対面式

令和5年4月11日(火)6限目、4年ぶりに三学年が一堂に会する生徒会行事の対面式が実施されました。生徒会も対面式は引き継いだ経験値が無く、周到的な準備やリハーサルが出来ない状態で本番を迎えたらしく、「校長先生、不安いっぱいです。」と言いながら、役割分担についていました。「失敗してもいい経験、笑顔でもって、その場での一番良い対応をしたらいいので、皆さんなら大丈夫ですよ。」と励ましの言葉をかけました。

一種の緊張感ある光景が何度かありました。それは、生徒会長歓迎の言葉や新入生代表あいさつでした。

生徒会長は、コミュニケーション能力が長けていて、説明力、説得力は抜群ですので、安心して見ていましたが、新入生代表あいさつは、当人も緊張感がMaxで、うまく言えるだろうか私の心もドキドキしました。

しかし、大きな声で、明るく元気に論点が最後までブレることなく、立派なスピーチでした。私の心は、新入生の態度とあいさつの内容にドキドキ感は、すっかり消えて感動に変わりました。

その後、労をねぎらい、立派なあいさつだったことを伝えるために、1年次主任をお願いして、代表あいさつをしてくれた生徒を校長室に招きました。「緊張感はあったが、しっかりと聞いたのでホッとしました。」が第一声でした。そしてあいさつ文の原稿を提供してもらいました。それが以下の内容です。



対面式新入生代表あいさつ文

春の息吹が感じられる今日、私たちは加古川南高校の一員としての第1歩を踏み出しました。本日私たちのために、このような盛大な式を開催していただき誠にありがとうございます。新入生を代表して感謝申し上げます。

高校生になるということに、正直まだ実感がありません。しかし、辛く長かった高校受験を乗り越え、ここに立っていることに安心と喜びを感じています。

これまでは両親はじめ、多くの方々の力を借りて日々過ごしてきました。まだまだ子供で未熟な私たちですが大人への成長するために、先輩方の背中を見ながら成長していきたいです。

これからは、伝統ある加古川南高校の一員として、責任ある行動を心がけていきます。校長先生はじめ先生方、先輩方、どうか温かいご指導よろしく申し上げます。

以上をもちまして、新入生代表の挨拶とさせていただきます。



新入生代表 1年6組 有安楓花 **Be Happy!**